

緊急・注意情報！

令和8年6月2日発行
神奈川労働局労働基準部安全課

台風の接近・通過後の緊急作業における注意喚起

神奈川県内には、台風6号が接近しており、被害防止に向けた緊急作業に多くの会社に取り組まれているものと思われます。

また、台風の通過後は復旧作業等に取り組まれている方も多いものと思われます。

台風接近や通過後に行われるこれら緊急作業では、多数の作業員が短期間で集中的に慣れない作業を行うことから、労働災害の発生リスクが高まります。

当局管内では、過去に、スレート屋根からの踏み抜きやクレーンのジブ折損、足場の倒壊、土砂崩壊等で死亡災害が発生しております。

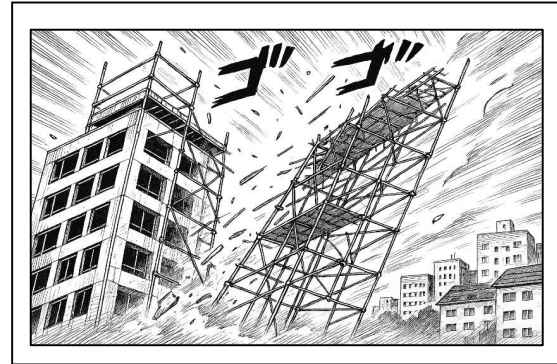
このため、作業場所の状態が平常時と異なることを認識し、労働災害発生リスクが高い状況にあることを十分に理解した上で、作業を行う前に想定される危険性を拾い出し、**リスクアセスメント**への取組を適切に実施してから作業を開始するようにしてください。

【台風通過前後に発生した過去の死亡災害事例等】

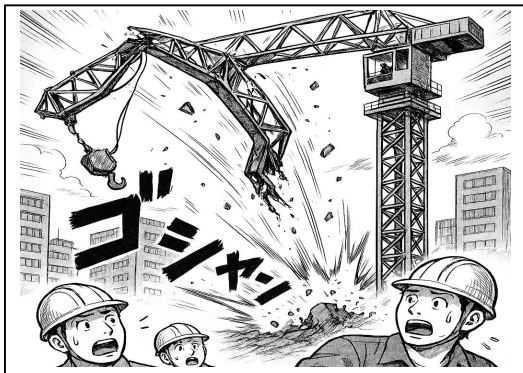
1 スレート屋根からの踏み抜き



2 強風による足場の倒壊



3 クレーンジブの折損



4 土砂崩壊

